学校だより　**けやき**

平成２５年１２月２５日
宇都宮市立上河内中学校
発行責任者　校長　小池正巳

明日から冬休みです

今年も残すところあと僅かとなってきました。今日は１２月最後の登校日です。明日から平成２６年１月７日（火）まで１３日間の冬休みに入ります。ご家庭では１年を締めくくり新しい年を迎える時期となり、大掃除をはじめ年末の諸行事そしてお正月と、１年のうちでも特別な行事が続くかと思います。お子様の生活につきましては、十分にご留意いただき、有意義な冬休みが送れますようよろしくお願いいたします。

室井先生の研究授業（１年：体育）

保護者の皆様、地域の皆様には、今年も本校に様々なご協力をいただきありがとうございました。皆様からいただきましたご厚情に感謝し、新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。

校内授業研究会（国語科）

２日、国語科の中澤由香先生と学校図書館司書の町田美紀先生が授業を公開し、その後授業研究会を実施しました。昨年度からスタートした小中一貫教育における上河内地域学校園での研究主題を、『「学ぶ意欲を高め、主体的に生き生きと学ぶゆずっ子の育成」～基礎学力の定着を図り、自分の考えを伝え合う活動を通して～』と設定しています。これを受け、国語科では「表現力を高め、自分の考えを伝え合う授業」をテーマに、２年２組で授業を行いました。授業研究会では教科指導員の八神聡子先生からご指導をいただきました。今後も授業の中で「話合い活動」などを意図的に設定し、授業改善を図りながら生徒の学力向上に結びつくよう努めていきます。

関白神獅子舞　笛と太鼓

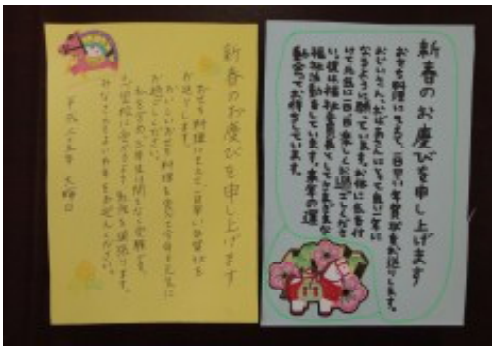
音楽の時間に、古橋正男様を指導者にお迎えして、１年生全クラスで和楽器を学習しました。古橋様には毎年ご指導をいただいていますが、今年も講師を務めていただきました。県の無形文化財である関白神獅子舞を題材に、動画での説明のあと、笛と太鼓の演奏の仕方を教えていただきました。特に、篠笛（横笛）は音を出すのが難しく、酸欠になりながらも真剣に取り組んでいました。今から約 1100 年前に藤原利仁公が東征賊徒平定の際に伝えられたとされる関白神獅子舞に触れることができ、貴重な体験となりました。

人権週間（全校朝会）

１２月４日から１０日までの人権週間にちなんで、全校朝会で「考えよう相手の気持ち　育てよう思いやりの心」をテーマに、自分を大切にする心、他人を思いやる心、個性を認め合う心について話をしました。

パキスタンの少女マララ・ユスフザイさんが女性の教育の必要性と平和の大切さを訴えた国連での演説をもとに、世界には様々な人権問題があり、解決に向けて取り組んでいかなければならないことも伝えました。２１世紀は「人権の世紀」とも言いわれています。いじめや差別と偏見のない学校にするため、生徒の人権意識をさらに高めていきます。

福祉委員会による「一日早い年賀状」配布



上河内地区社会福祉協議会主催の「おせち料理配布事業」に、福祉委員会の生徒が作成した「一日早い年賀状」を添えさせていただくことになりました。社会福祉協議会では、毎年大晦日に一人暮らしの高齢者などにおせち料理を配布されており、会長の江連　功様からお話をいただき、協力させていただきました。高齢者の皆様が明るい新年を迎えていただけるよう、中学生の立場でメッセージを伝えた年賀状です。

ＰＴＡレクリェーション大会

８日、保護者の皆様相互の親睦と教職員との交流を深めることを目的に、ＰＴＡレクリェーション大会を開催しました。寒さの中での学級及び学年対抗ソフトバレーボール大会となりましたが、スポーツを通して交流を図ることができました。ＰＴＡ体育部と学年部の皆様には、準備や運営等で大変お世話になりました。結果は次のとおりです。

優勝　２年Ｂチーム	準優勝　３年１組

◇◇１月の主な学校行事◇◇

８日(水)　２学期後期開始、全校朝会 ３年実力テスト⑥	２０日(月)　小中一貫教育研修会
９日(木)　教育相談・進路相談（～17 日）	２１日(火)　２年保護者会（スキー教室）
１５日(水)　登校指導・職員会議	２２日(水)　生徒朝会
１７日(金)　３年２学期末テスト	２９日(水)　開校記念集会
	３１日(金)　２年スキー教室（～2/1）